

自動詞の難易文における難易を条件付ける要因について

The Factors of Tough Intransitive Verb Sentences in Japanese

孫 慧 鑫

SUN, Huixin

岡山大学大学院社会文化科学研究科紀要
第53号 2022年3月 抜刷
Journal of Humanities and Social Sciences
Okayama University Vol.53 2022

自動詞の難易文における難易を条件付ける要因について

孫 慧 鑫*

1. はじめに

従来、現代日本語の難易文¹について、難易を条件づける要因は何かという観点からの研究はいくつか存しはするものの²、文の構造・意味との関連の中で、難易文の要因についての網羅的でまとまった分析・記述は、管見のかぎりでは、まだないようである。孫(2021)(以下、「前稿」と呼ぶ)では、難易を条件づける要因という観点から、他動詞の難易文の諸タイプを網羅的に記述した。この記述によって、「要因」という観点は、難易文の研究において重要であることが明らかになった。ただし、前稿では、他動詞の難易文を対象としたため、「傾向」を表す難易文については、用例が少なく、それについての要因の分析はまだ十分とはいえない。

そこで、本稿では、自動詞の難易文における難易を条件づける要因について考察することにする。具体的には、まず、難易文をその意味によって「難易」と「傾向」という二つの場合に分け、それぞれの意味を条件づける要因およびその文中での言語的表現について記述した上で、他動詞と自動詞の比較を行い、難易文の要因を、文の意味・構造と関連させながら、明らかにすることを試みる。

2. 自動詞の難易文における「難易」を条件づける要因について

他動詞の場合と同様に、自動詞の難易文の述部に現れる動作・活動が意図的なものあるいは望ましいものであれば、動作の遂行・実現の難易は当然問題になる。ある動作の実現の難易を条件づける要因には、内的なもの(動作主体の内的な状態や特性)と外的なもの(外的状況)がある。まず、前者の場合からみていく。

2.1 内的な要因の場合

この内的な要因になるのは、動作主体の身分や職柄、心理・生理的な状態などである。恒常的なものや長期的なものもあれば、偶発的で一時的なものもある。これらの要因は、コンテキストに依存したり、主語を修飾する規定語として現れたりする。また、原因・条件節、中止形などで示され

* 岡山大学大学院社会文化科学研究科院生

¹ 本稿における難易文とは、「食べやすい」「食べにくい」のように動詞と形容詞「やすい」「にくい」などからなる合成語を述語とする文のことを指す。

² 難易文を条件づける要因について言及した先行研究は、さほど多くない。先行研究の概観については、孫(2021)を参照。

る場合もある。個別主体の場合も一般主体の場合もあるが、明示されるのが基本であり、省略されている場合も、文脈から復元することが可能である。

まず、一例しかないが、動作主体の職柄が要因となる例を取り上げる。この場合、動作を容易にする要因は主体の長期的にもつ属性であるため、動作の難易自体も特性としてとらえられる。

- (1) 私は仕事柄胃の薬が手に入りやすい。新薬が出れば自分で処方して試し、あるいはメーカーが宣伝を兼ねて配布するサンプル薬を自ら服用して効き目を評価ができます。(これで安心胃と十二指腸の病気)

次に、主体の生理的・身体的な特性・状態が要因となる例を挙げる。この場合、病気や怪我、体調不良、老化などのため、目や耳などの身体部位の機能が低下したり、動作・活動を行うときに生理的な苦痛を伴ったりすることを表す例が多い。病気、体型などが一般的にもたらす動作の困難をとらえているもの（例2、3）もあれば、個別主体がある状態にあり、そのことが要因となってその主体が経験的に感じる動作の困難を表しているもの（例4、5）もある。

- (2) また、食道のすぐ近くには声帯をコントロールする神経が通っているので、ここがガンにおかされると発声しにくく、声がかすれるようになります（嗄声）。（ガン全種類別・最新治療法）
- (3) また太った人は横を向いて寝にくいので、どうしてもいびきをかく割合が高くなります。（心身の健康をつくる歯の矯正）
- (4) 2人子供を生んだら6kg太りました。体が重くて動きにくいし、太腿と太腿がくつついちゃったし…着たい服と似合う服は違うので、やはり選択肢は狭まります。（Yahoo!知恵袋）
- (5) 最近右足がおかしくて悩んでいます。（略）しびれたような感じもあり、歩きにくいです。（Yahoo!知恵袋）

また、次のように何かの出来事や特別な状況によってもたらされた、動作を行うことに対する心理的な抵抗が要因となる例もある。

- (6) 相手が結婚しちゃうとなんとなく連絡しにくくなったりするけど、ケータイメールなら気兼ねなく送れるね。（ケータイ着メロ・メロディメール メールで送れるヒット曲）
- (7) 性病の場合は、恥ずかしさから医者に行きにくいのが人情だと思うけど、やっぱりさっさと医者にかかってしまうのが一番。（世界殴られ紀行 トラブルだらけのコテンパン旅日記!）
- (8) 連絡するのが嫌って気持ちも分かります。自分に対する嫌悪感と周りの人に迷惑をかけたって罪悪感でほんとにかけにくかったですね（Yahoo!知恵袋）

2.2 外的な要因の場合

ある動作の遂行を妨げるものあるいはそれを容易にする特別な事情というのは、動作主体の内部だけではなく、動作主体を取り巻く外的な状況にも存在する。ここでは、こうした状況＝外的な要因が難易を条件づけている場合を取り上げる。そうした要因には、その動作が実行される時間や場所、動作の手順や方法など、様々なものがあり、それらは原因・条件を表すつきそい文や中止形、「～により」などの原因・理由を表す諸形式をとって現れたり、時間・場所を表す状況語などによって表現されたりする。また、前後の文脈の中にある場合もある。

次に挙げるのは、自然や社会の環境や、限定された状況、特別な時間・場所などが要因となっている例である。

- (9) 逆に軽すぎる恒星でも困る。フレアーって呼ばれる爆発を頻繁に起こすので、やはり周りに惑星があっても生命は住みにくいんだ。（この宇宙に地球と似た星はあるのだろうか）
- (10) 刈り入れがすんだあとなので、見通しはよく、土も乾ききっていて、歩きやすい。（風の祭礼）
- (11) 道路を自動車が通るとき、道幅が小さければ通りにくく、道のりが長ければ時間がかかる。（理科基礎 自然のすがた・科学の見かた）
- (12) 前席下にエンジンがあるため、そのカバーの張り出しとホイールハウスの透き間から足を入れるようになる。ここが狭いと、フロアが低くても乗り降りしにくいのだ。（driver 2005年7月5日号）
- (13) 新選組の原田左之助は何故水色の上着を着てないのですか？隊服を着ると動きにくいからです。（Yahoo!知恵袋）
- (14) そこは川原に中州があって敵が近づきにくく、また近くに水草を食べられる所があった。（ハクチョウ物語）
- (15) 第一は、急激な都市化は、十分な都市公園等のオープンスペースの整備を伴わないままに空地や原っぱ等の子供の遊び場をつぶし、また、自動車の増加は、それまで子供たちにとって格好の遊び場であった道路を危険なものにしてしまった。（略）前後に述べるような理由により子供たちが遊びにくくなっている以上、子供をテレビから切り離すことはなかなかできないのではないだろうか。（厚生白書 昭和54年版）
- (16) 二つ目の接近は時間的なもので、放課後とか休日には学校に行きやすい。また一時間目の登校よりも二時間目からのほうが登校しやすい。（登校拒否・不登校）
- (17) 「ただ今は深夜で車も見つかりにくいから、明朝おうかがいします」 三笠宮は、押しかぶせるように言った。（東条英機暗殺の夏）
- (18) 犯人は、早苗と琢磨以外の警察官はホテルに入らないようにと命じたが、建物全体がホテルではないシェラザード渋谷の場合は、捜査官は中に入り込みやすい。（爆弾魔）

次に、手順や方法に関する要因が動作・活動の難易の条件となる例、道具に関する要因が動作・活動の難易の条件となる例を挙げる。

- (19) 太陽の撮影は、朝夕が主だが、昼間の厚い雲に覆われた太陽が、うっすらと透けて見える様子もシャッターチャンスになる。また太陽は雲や木立、海辺の岩などと組み合わせると作画しやすい。(風景写真の撮り方)
- (20) 運刀大印は力が必要なので、五指で持つ握刀法で彫ることが多い。手前に向かって刀を進める引き刀のほうが力が入りやすい。(書道Ⅲ)
- (21) 家具が自分の動線を見えなくしておくと、生活しにくいですよ。(Yahoo!知恵袋)
- (22) このほか主催者が準備することは、(中略)全体に明るく。スポットライトだけだと足元が見えにくくて危険。(こんなおしゃれがしたかった)
- (23) しかし代替光源や薬品の助けをかりないと、そうした血染めの足跡は見えにくい。(真相一切り裂きジャックは誰なのか?)
- (24) ただ多くのこの種の店は、J Rの駅などから近いマンションを選ぶ。この店は、白金という、車やバスを使わないと行きにくい。(東京マニアック)

上に挙げた例にも言えることであるが、外的な要因に条件づけられている例には、主体が不特定であるものが多い。この傾向がさらに進むと、「この道は歩きにくい」のように、「～は」の形をとって主題化されるようになる。

可能文では、「この水は飲める」「このペンはよく書ける」のように、動作の対象や道具などが主題化されてそれらの特性を表すものがある。「この水は飲みやすい／飲みにくい」「このペンは書きやすい／書きにくい」のように、それに対応する難易文が存在する。他動詞の難易文の場合では、主題化は動作の対象においてより頻繁に起こるが、自動詞の難易文の場合では、道具や場所などにおいて起こりやすい。この場合、道具や場所の恒常的な特性を述べる文へと構造が変化している。また、用例数は少ないが、「親しむ、馴染む」などの動詞が用いられる場合、その対象(相手)が主題化される場合もある。

- (25) ケアンズは熱帯雨林性気候で常夏だが、湿度が低く、カラッとした気候で過ごしやすい。(年金をもらってシニアライフは海外で!)
- (26) つまり、因島や大三島は、(略)気候は温暖で食料も豊富で住みやすい。(アウトドア道具考)
- (27) 地方の主用駅周辺は魅力もワクワクも無くおまけに駐車場は混雑していて駐車料金もかかる。郊外の大型店はいろいろな意味で地方の住民の役にたっている。規制規制の世の中は非常に生きにくい。(Yahoo!ブログ)

- (28) さて、ここで語る下駄は、二本歯の「駒下駄」のことを指す。いつのまにか、この駒下駄が歩きにくいと敬遠されている現状があり、「右近」と呼ぶ草履の形をしたタイプが履かれるようになった。(男のきもの達人ノート)
- (29) 水玉模様は単純でなじみやすいかわりに、一つ間違うと野暮ったくなる。(白い序章)
- (30) この教授、謹厳実直タイプの大学の先生像とはほど遠く、なかなか魅力あふれる人物だ。学生時代、精神分析学を専攻した経歴がモノをいっているのか、きわめてオープンで親しみやすく、他人から話を引き出す名人である。(挑戦！ハーバードAMP留学)

こうしたタイプの難易文は、場所や道具などが主語の位置に現れていて、動作の主体が主語として現れる余地がないが、誰がその動作・活動を行うかによって、難易の現れ方が異なってくることがあり、そうしたことを表現するための手段として、「～には、～にとって」などの形式が存在している。こうしたものも、広い意味での難易の要因に含めてよいだろう。

- (31) ブルーナのキャラクターは、武器のおもちゃやコカ・コーラの瓶に使われるようなことは絶対ない。というのは、ディックもブラティンガもその商品が子供たちにとって親しみやすく、健全なものであることを望んでいるからである。(ディック・ブルーナの世界)
- (32) 従来、漫画はコマの展開が急激で目の不自由な人には分かりにくいとされてきた。(新潟日報 朝刊 2002/12/16)

3.自動詞の難易文における「傾向」を条件づける要因について

以上のように、他動詞の場合と同様に、難易文の述部に現れる動作が意図的なあるいは望ましいものであれば、文は「難易」の意味を表す。ところが、自動詞の多くは、人間の意志には関わりなく進行する、自然発生的な現象（錆びる、腐るなど）をさししめす。行為者の存在しないこれらの自動詞が難易文の述部に現れると、文は「傾向」の意味を表す。「傾向」には、「雪は溶けやすい」のように／ある事態の進行が速い・遅い／ことを表すものと、「下山は事故が起こりやすい」のように／事態が成立する確率が高い・低い／ことを表すものがあると思われる。

人や物が主語となる場合、「鉄は錆びやすい」、「梅雨時は湿度が高く電気製品が壊れやすい」が示すように、その事態の成立の難易を条件づける要因として、主体の性質（内的な要因）と、外部からのほたらきかけ（外的な条件）があると考えられる。ただし、「(霜柱が)発生しやすい、(事故が)おこりやすい」などのような自然現象や出来事を表す名詞句が主語となる場合、それらに内的な状態や特性があるとは考えにくいので、後述するように、出来事の出現の確率の高低を条件づける要因は存在するが、内的な要因と外的な要因とに分けることができない。また、人が主語となる難易文では、意志動詞が用いられる場合もあるが、物や出来事が主語となる難易文においては、

このような現象が見られない。以下では、3つの場合に分けて記述することにする。

3.1 主語が人である場合

人が主語となる場合、「イライラしやすい、激しやすい、疲れやすい、(病気、ガン)にかかりやすい」などのように、難易文の述語の部分は人間の生理的・心理的な状態変化を表すものがほとんどである。主体(人)がこれらの状態になる確率が高い・低いことを条件づけるものには、主体の内的な要因と外的な要因とがある。

3.1.1 内的な要因の場合

人間の体は複雑な構造をしている。内部の各構成要素(臓器や、組織、分泌物など)が相互に働きかけていると同時に、外的な環境と相互作用し、常に相対的な均衡状態を保っている。しかし、年齢、性差、人種、習慣などの違いによって、体の構造および機能において違いが見られる。このような違いは、ある生理的・心理的な状態変化が起こる確率の高低を条件づける要因となる場合がある。また、人間の内部のある臓器や組織などが正常に働かないとき、あるいはある種の物質の分泌が乱れるとき、つまり、人間の体の内部で平衡的な状態が保てない場合、ある生理的・心理的な状態変化が起こる確率が高くあるいは低くなる。

これらの内的な要因は主語を修飾する規定語(節)や、原因・条件を表すつきそい文、中止形などで示されたり、時間・場所を表す状況語などによって表現されたりする。また、文脈やコンテキストの中にある場合もある。

まず、年齢、性差、人種などが要因となる用例を取り上げる。

- (33) 幼児は体も小さく体力もないため病気にかかりやすい。(国民生活白書)
- (34) 「なぜです?」「礼二郎ぐらいの年頃の少年が、最も激しやすいんだし、…」(解剖結果)
- (35) たとえば、新生児は母親から免疫を受け取っているので、風邪などの感染症にかかりにくい
のですが、…(私は「食」の演出家)
- (36) 宰亮は日本人の鼻が欧米人に比べて鼻腔が小さく、鼻の病気にかかりやすい、かかると長引
く傾向になりがちな点を気にかけていた。(日本の名薬)
- (37) 白人は表皮のメラニン量が少ないために焼けにくいのですが、…(より身近になった医療レー
ザー永久脱毛最新Q&A)
- (38) 妊娠中の女性は血液量が増えるが、血漿の増加にくらべて赤血球の増加が少ないので、鉄欠
乏性貧血を起こしやすい。(ビタミンミネラルbook)
- (39) 腹筋力の弱い人は、排便の際に腹筋の力が十分に発揮されないために便秘になりやすい。(薬
局管理学入門)

- (40) 趣味で刺しゅうをする方、きめこみ人形などの製作者など、手芸で細かい手仕事をしたり、細かい指の運動をする人は、ほかの人に比べて圧倒的にボケにくいのです。(40歳からの家庭漢方)
- (41) 産褥期では、一般に自律神経などが不安定であり、また、精神に素因があると産褥精神病が起こりやすい。(応用栄養学)

次に取り上げるのは、人間の内部の器官等が正常に働かないことや、ある種の物質の分泌の乱れが要因となる用例である。

- (42) 血小板は出血した時に、その部分に付着して血栓をつくり、出血を止める働きをする成分だ。血小板の数が減少すると、出血を起こしやすくなったり、血が止まりにくくなったりする。(健康診断の「正しい」読み方)
- (43) BMIとは、体格指数による肥満度。標準値は二十二で一番病気にかかりにくく、標準値から離れるほど病気になりやすいとされています。(広報おのみち 2008年03号)
- (44) 体の免疫力、抵抗力が低下していると口内炎が出来やすいです。(Yahoo!知恵袋)
- (45) 鉄 おもに血液をつくるもとになる。不足すると貧血になりやすい。(新しい技術・家庭分分野)
- (46) 血が濃いと脳梗塞になりやすい。(ボケにならない本)

また、稀であるが、人間の心理・生理的な状態の変化ではなく、質的な変化を表すと考えられる用例もある。

- (47) 麻薬、アルコール常習の親を持つ子供は、自らも常習者となりやすい。(女たちが変えるアメリカ)
- (48) しかし、ちょっぴり生んでたっぷりいじる育児のターゲットとされ、家庭内での父親の存在感の薄さゆえにエディプス期をエディプス期として体験できぬまま育ち上がったような男子は、どうしても未成熟で、ひところ流行った言い方で言うと、スキップ人間になってしま
いやすいのです。(性を病むニッポン)

上に挙げた例のように、このタイプの文では、主語が一般主体であるものが多い。ただし、以下のように、個別主体が主語となる用例もある。この場合、最初の2例のように、主体の恒常的な特性を表す場合もあれば。下の2例のように、主体の現在あるいは過去の状態を表す場合もある。いずれの場合でも、主体の過去あるいは現在の経験に基づいて判断するものがほとんどである。

- (49) 「元気だね。おまえは熱が出やすいから気をつけるのよ」いざとなると、ルイは湿っぽい声を出していた。(帰らざる故国)
- (50) 「カーのペンキを先に落とさないと、だめだよ。ばあちゃんは気がちりやすいから、そっちに気をとられてしまう。(後略)」「なるほどなあ。」(赤いぼうしのクレヨン王国)
- (51) 最近、妙に疲れやすいんです。何かに取り憑かれてるんじゃないかってくらいに。(Yahoo! ブログ)
- (52) 妊娠9ヶ月です。今日の検診で赤ちゃんのお腹にガスがたまっていると言われました。最近私自身がお腹が張りやすいのですが、それとは関係ないと言われました。(Yahoo! 知恵袋)

人が主語となる場合、難易文の述語の部分は人間の生理的・心理的な状態変化を表すものがほとんどであるが、動作を表すものは全くないというわけではない。

- (53) ブラジル人が気分で動きやすいということは、英子も聞いていた。(地の涯幻の湖)
- (54) 直線的な筆使いの絵を好む人には独断的態度を取る人が多く、曲線的な作品を好む人は他人に優しい態度で接しやすい。(茶の湯の心理)

これらの用例も、「傾向」の意味を表している。意志動詞が用いられてはいるが、主体の意志や期待が表出していない。「気分で動きやすい」「優しい態度で接しやすい」という、特定のクラスの人間に見られる行動の傾向を条件づける要因は、そのクラスの人間の内的な信念や価値観にあると言えるだろう。

3.1.2 外的な要因の場合

人間の生理的・心理的な状態の変化は、外部からのほたらきかけによって生じる場合もある。ここでは、そうした外的な要因の場合の難易文を取り上げる。これらの要因は原因・条件節、中止形、時間を表す状況語などによって示される。

- (55) 重い衣服は肩が凝るし、動作が速やかにできないため、着用していると疲れやすい。(ニューファイバーサイエンス)
- (56) 暑くなると汗をかき、汗が蒸発するときに体から熱を奪うことで体温を一定に保つように調節しているのだが、湿度が高いと汗が蒸発しにくくなり、体温が下がらない。(Yahoo! 知恵袋)
- (57) 手術室の温度を二十六℃にしておけば、全身麻酔による整形外科手術中に、成年でも、高齢者でも低体温になりにくいと報告している。(専門医のための麻酔科学レビュー 2001)
- (58) 扇風機は直接肌の熱を奪うので風邪を引きやすいという話もあります。(Yahoo! 知恵袋)

3.2 主語が物である場合

物がその内部の要因と外部からのはたらきかけの相互作用によって、それ自体の状態が変化するとすれば、その状態変化の進行が早い／遅い、あるいは変化の達成する確率が高い／低いということを条件づける要因には、やはり内的な要因（物の内的な状態や特性）と外的な要因（外部からの働き）があると考えられる。外的な条件が同じである場合、一つのものが他のものより容易に新しい状態に至るとしたら、状態変化の難易を条件づける要因は主体の内的なものである。逆に、主体の性質が同じである場合、新しい状態の獲得の難易を条件づける要因は外的なものであると考えてよいだろう。

3.2.1 内的な要因の場合

難易を条件づける物の内的な要因には、物を構成する成分、構造、化学的性質などがある。これらの要因は前後の文脈の中に示される場合もあれば、原因・条件節、中止形などで示されたり、修飾語（節）によって表現されたりする場合もある。

- (59) その豆腐パンに、日本人が一番不足しているマグネシウムなどを加え、制癌作用も持つ理想のパンを作った。マグネシウムには抗菌作用があるから、腐りにくい。（アントニオ猪木自伝）
- (60) オホーツク海は、水深二〇〇メートル以下の浅いところが多いため、そういう海は冷えやすく、しかも塩分が薄いので氷が張りやすい、と言われています。（頭にやさしい雑学の本）
- (61) 数万年前に南極大陸に降った雪が、長い間に圧縮されて氷化したことから、密度が高く解けにくいことが特徴です。（広報とりで 2008年11号）
- (62) 吸湿性が高い砂糖を多く含む食品は固くなりにくい。（基礎日本料理教本）
- (63) 完熟したトマトは製造操作の間、軟化したり、肉崩れしやすい。（食品加工活用術）
- (64) 芳香族炭化水素芳香族炭化水素は、石炭を乾留して得られるコールタール中や、石油の精製残留物などに含まれている。水に溶けにくく、有機溶媒に溶けやすい。（高等学校化学Ⅰ）

3.2.2 外的な要因の場合

ここでは、物の外部の状況あるいは他の物からの働きかけが、事態が生起する確率の高低あるいは事態が進展する速さを条件づけている用例を取り上げる。これらの要因は原因・条件節、時間を表す状況語などによって示されることが多い。

- (65) 三十度台から四十度台だと、食中毒菌などが繁殖しやすいので、その温度帯は避ける。衛生面のこともよく勉強している。（人・ひと・ヒット）
- (66) 梅雨から梅雨明けにかけて、湿度も温度も高くなり、食べ物も悪くなりやすいものです。（マ

ルチーズの飼い方)

- (67) 直してから5～6回使ったかなー。梅雨時は電気製品が壊れやすい。(Yahoo! ブログ)
- (68) わたしたちの町のごみ処理施設では、ごみを燃やすときに同時に発電をしていました。ごみだけだと、季節によって燃えやすかったり、燃えにくかったり、発電量がバラバラになってしまうそうです。(新しい科学1分野下)
- (69) この時期は洗濯物が乾きにくく、運動不足解消のサッカーも屋外ではできないので、ストレスがたまってしまいますが、作物や水不足解消にも大事な時期なんですよね。(市民のひろば 2008年06号)

3.3 主語が出来事である場合

主語が出来事(自然現象、社会的な出来事など)である場合、難易文の述語部分に現れる動詞はほとんど出現動詞である。具体的には、「起こる、発生する、生じる、現れる、発症する、呈する、伴う、起きる、生む、出現する、でる」などがある。「この暖かい海流が北海の冷たい水とぶつかるため、霧が発生しやすい」のように、出来事が主語となる難易文においても、事態が発生する傾向性を条件づける要因といったものが存在する。ただし、難易文の主語が人あるいは物である場合、主体が一つの状態から別の状態に移行することが容易か困難かということは、主体の存在を前提としている。それに対して、出来事はアクチュアルに出現する。従って、出来事が主語となる難易文の場合では、出来事が発生する傾向性を条件づける要因は、これまで見た難易文のように外的条件と内的な条件に分けることができない。

以下の用例に見られる限定された状況や、特別な時間・場所・対象などは傾向を条件づける要因と見なしてよいだろう。これらの要因は、原因・条件を表すつきそい文や、時間・場所を表す状況語などの言語手段によって示される。

- (70) この国はそれでも、メキシコ湾流が流れてきている関係で、大陸の、例えばドイツ北部などと較べると、冬でも暖かい。ただし、この暖かい海流が北海の冷たい水とぶつかるため、霧が発生しやすいのだそうだ。(英国ありのまま)
- (71) 贈収賄は双方の自供だけが決め手になるケースが多く－領収書など残すわけがないから－したがって拷問による取り調べが発生しやすい。(メディアの現象学)
- (72) 霜柱の場合、土壌の粒径がやや細かく(シルト)適度な水分がないと起こりにくい、(略)(雪山の生態学)
- (73) できる限り同居をさけて、時折り会う程度ならば嫁と姑の問題も起きにくい。(女60代輝いて生きる 思いきり羽ばたいてみよう)
- (74) つまり、データの書き込み中に他の作業をするとエラーが起こりやすい。(金鉾を掘り当て

る統計学)

- (75) 金融市場では極端なことは起こりにくく、今日百円の価値のある金融資産が明日九十五円になる可能性と、五十円になる可能性とでは、五十円になる可能性の方が経験的にも低いと判断できる。(国債暴落)
- (76) 女王蜂の急死が起きて無王群となると、セイヨウミツバチの場合は変成王台がつくられる。しかし、ニホンミツバチでは変成王台は殆ど見られず、産卵働き蜂（workerlaying）という特殊な現象が発生しやすい。(ニホンミツバチ誌)
- (77) 手ブレとは、撮影時にカメラが動いてしまい、写真がぶれること。特に暗い所や望遠撮影時に起こりやすい。(YOMIURI PC 2005年3月号(第10巻第3号、通巻119号))
- (78) 下疳は上唇に生じやすいが、下唇にみられることもある。(内科診断学)
- (79) 低温障害は同じ種類の青果物でも未熟のものに発生しやすい。(日本の野菜)
- (80) 例えば先ほど来話題になっていますB型肝炎なんというのは、大量に輸血をした人からは比較的出にくいのです。(国会会議録)

4. おわりに

以上、自動詞の難易文について、難易と傾向を条件づける要因は何かという観点から考察してきた。

「難易」でも、「傾向」でも、それを条件づける要因とは何であるかということは、情報伝達上、重要であろう。実際、これまで見てきたように、多くの用例において、それらは言語的に明示されている。「難易」の場合、動作の主体の内的な要因と外的な要因に分けられる点で、自動詞の難易文と他動詞の難易文とでは、大きな違いが見られない。ただし、「この水は飲みやすい」のように、他動詞の難易文では、動作の対象が主語の位置に現れ、その特性を表すような意味構造の文が非常に多いのに対して、自動詞の難易文では、当然のことながらそのようなものはなく、代わりに場所や道具などが主語の位置に現れる例が見られるが、それほど用例は多くないという違いがある。

「要因」という観点は、可能文の研究においても見られるが³、可能文における条件は事態の実現を可能・不可能にする条件である。それに対して、難易文では、「空中放電は、距離が近いほど起こりやすい」のような表現も存在していることから、動きの実現の難易を条件づける要因そのものに程度性があることがわかる。これは、可能・不可能は二者択一的であるのに対して、難・易はスケールのであるということによる。

³ いわゆる能力可能、条件可能、規範可能など。

参考文献

- 井上次夫（1997）「容易性・傾向を表す「～やすい」の分析」『Studium』24 大阪外国語大学大学院生協議会
- 井上次夫（1998）「傾向を表す表現について——～がちだ・～ぎみだ・～やすい——」『——国文研究と教育——第二十一号』奈良教育大学国文学会
- 井上和子（1976）『変形文法と日本語（上）』大修館書店
- 井上和子（2005）「日本語の難易文をめぐって」鎌田修ほか編『言語教育の新展開 牧野成一教授古稀記念論集』pp.77-92, ひつじ書房
- 大江元貴（2014）『日本語と中国語の可能・難易表現に関する認知論的・語用論的研究』博士学位論文（筑波大学）
- 近藤裕子（2005）「「～やすい／にくい」の意味・用法について——話し手の評価と用法上の制約」国文学踏査 17, pp.206-216
- 近藤裕子（2008）「日本語教育における「～やすい／にくい」の扱いについて——用法の細分化と文脈提示」国文学踏査 20, pp.161-174
- 鈴木基伸（2015）「ヤスイ・ニクイの意味と成立要件」大手前大学論集16, pp.75-87
- 孫慧鑫（2021）「他動詞の難易文における難易を条件づける要因について」『岡山大学大学院社会文化科学研究科紀要』52, pp.179-193
- 渡邊績央（2007）「日本語の難易文」『東京大学言語学論集』26, pp.185-228
- Inoue, Kazuko. (1978) "'Tough'sentences in Japanese, "Problems in Japanese syntax and semantics, ed. by Jone Hinds and Irwin Howard pp.122-154
- Inoue, Kazuko. (2004) Japanese 'tough' Sentences Revisited, in Scientific approaches to language 3 (this volume), Kanda University of International Studies pp.75-111